

議席番号	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
議案番号	議決結果	田中 次廣	金子憲太郎	小林 知誠	柴田 恭成	高木 和恵	吉田幸一郎	隈部 和久	林田 久富	小嶋 光明	黒岩 英雄	井上 末喜	中村 久幸	下田 利春	川田 典秀	隈部 政博	吉岡 巖	山本 芳文	草柳 寛衛	桑原 幸治	松永忠次
議案第10号	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第11号	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第26号	原案可決	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第27号	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第29号	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

# 賛否討論

採決が分かれた議案のうち  
主な意見を紹介します。

## 【議案第10号】南島原市特別会計条例の一部を改正する条例について

### 《反対討論》

この改正は、簡易水道を上水道に統合するもの。現在、簡易水道は、水道料だけでは採算が取れず、一般会計から繰入を受けて運営されている。これを、独立採算性の上水道に統合すれば、一般会計からの繰入が制限され、赤字分は水道料の引き上げで賄わなければならない。

## 【議案第11号】南島原市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について

### 《反対討論》

後期高齢者医療制度は、75歳以上の国民を国保や共済保険等から強制的に引き離し別の医療制度に加入させるもの。高齢者を手厚く遇する制度なら分かるが、この制度は逆。75歳以上の高齢者は病気が

にかかりやすく、医療費を抑えるため、別の医療制度に放り込むということである。現代の姥捨て山医療制度と言っても過言ではない。

## 【議案第26号】平成30年度南島原市一般会計予算

### 《反対討論①》

反対するのは、いくつかの大型事業が計上されていること。多目的運動広場整備事業は、本当に市民の希望するものなのか。市民に公表して意見を聞いてみようという姿勢が必要。将来に大きなツケを残すことにならないか。立ち止まって検討する時間が必要。必要な骨格予算と一緒に計上し、予算が通れば議会が承認したことになる。このような予算計上の有り方に、警告する。

### 《反対討論②》

反対理由は3点。  
(1) 市民要望の強い事業が実現されていない、不

十分。  
(2) 国保税の引き下げが図られていない。  
(3) 三県架橋、新幹線推進の立場に立っている。大型事業より、市民の暮らし優先の立場に立つべき。

## 【議案第27号】平成30年度南島原市国民健康保険事業特別会計予算

### 《反対討論③》

鳥鉄からの無償譲渡は、実現していないのに、管理費1千万を計上されている。30年度に新規で検討していただきたい。もう一つは、納税組合の廃止。28年度から、納税組合の納税率を必要としない自治会活動補助金の算定に移行。納税組合の納税率を廃止すると、報酬1千万以上はいらなくなるので、納税組合は廃止していただきたい。もう一つは、自治会活動補助金と自治会長・納税組合長・農事組合長の報酬などを加算すると、1億2千万くらいあるの

で、30年度はコミユニティバスの運行予算に考え

直していただきたい。

### 《賛成討論》

この骨格予算は、義務的経費と、継続事業を計上。全ての予算が入っており、これを否決すると、執行ができませんので通すべき。反対であれば、修正案を出していただきたい。

## 【議案第29号】平成30年度南島原市後期高齢者医療特別会計予算

### 《賛成討論》

国保税は、公務員や会社員などの保険料と比べ、2倍近く高い。昨年並みに4億円繰入を行うならば、市民の要求である国保税の引き下げが実現できる。この予算は国保税引き下げになっていない。

### 《賛成討論》

国保会計が引き上げにならないよう努力されている。そして委任払制度、前もって手続きを取れば、必要な額だけ支払えばいいというような声も聞いている。この制度を続けてもらいたい。

### 《反対討論》

反対の理由は、3項目。  
(1) 受けられる医療が制限される別立て診療報酬になっている。  
(2) 保険料は年金から強制的に天引きされ医療費が増えると保険料が引き上げられる仕組みになっている。

## 【議案第2号】南島原市議会議員政治倫理条例の制定について

### 《賛成討論》

国保対象者は、後期高齢者の保険料を支援している。病気をしないよう、心がけることも保険者の立場。みんなで助け合っ

### 《賛成討論》

この条例は、市議会議員として、どのようにあるべきか定めたもので、議員活動の指針とすべきもの。提案された条例案は、市民の期待にも応えた内容になっている。